

平成30年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	男女共同参画推進に要する経費	会計	款	項	目	多額 経費
		一般	2	1	9	
政策	14個人が尊重しあう多様な市民交流をつくります	担当課室	市民活動推進課			
施策	143男女共同参画社会づくり	担当課室長	鈴木 由美			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	男女共同参画推進計画の適正な実施に取り組むよう働きかける。	③平成30年度に取り組む改革・改善内容	男女共同参画社会を推進するため、表現ガイドの修正を行う。
②①に基づく取り組み結果	推進計画の適正な実施に取り組むよう関係各課に積極的な働きかけを行った。		

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	庁内各課	意図(対象をどうするのか)	職場や家庭、地域等様々な場での女性参画の推進を図る。
②事務事業の概要	男女共同参画の推進を図るため、男女共同参画推進計画に基づく各施策を実施し、その進行管理を行う。			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	全国的に人口減少が進展する中で、家庭や職場、地域等あらゆる分野において男女が支え合いながら能力を発揮していく男女共同参画社会の形成のため、全庁的に取り組む事業と考えられる。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①平成29年度の事業の成果	男女共同参画推進計画の各事業について、関係各課と共同で取り組んだ。						
②成果を表す指標	指標名称		平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	算定根拠
	i	審議会等女性委員割合	27.5	28.3	28.3	%	業務取得
	ii						
	iii						
③事務事業のコスト	平成28年度決算	平成29年度決算	平成29年度決算(事業費)の主な内訳			平成30年度予算	
事業費(千円)	160	2,604	金額(千円)		内容	2,771	
	国支出金(千円)		2,438		臨時職員賃金		
	県支出金(千円)		150		懇話会委員報償		
	市債その他(千円)						
	一般財源(千円)	160	2,604			2,771	

IV 評価・検討

①課題	男女共同参画推進計画に基づき各事業を実施しているが、今後も男女共同参画意識の醸成を図る必要がある。					
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	3高い	v 総合評価	6精査・検証
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	3高い		
③上記評価の理由	男女共同参画推進計画の進行管理において、各事業の実績を踏まえた課題を精査し、次年度の事業に活かしていく必要があるため。					

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①平成29年度の計画	平成29年度事業費の状況(単位:千円)					
	計画事業費	予算額		決算額		
②計画に対する事業実績	0	当初		0	H28からの繰越	
		H28⇒29繰越				
③達成状況		補正			現年分	
④未完了・非着手の理由		流用・充当				
		平成30年度への繰越額(単位:千円)				

平成30年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	男女共同参画推進センターの管理運営に要する経費	会計	款	項	目	多額 経費
		一般	2	1	9	
政策	14個人が尊重しあう多様な市民交流をつくります	担当課室	市民活動推進課			
施策	143男女共同参画社会づくり	担当課室長	鈴木 由美			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	事業の実施にあたっては、民間スキルを活用し、市民ニーズに合わせた事業を実施する。	③平成30年度に取り組む改革・改善内容	事業の実施にあたっては、民間スキルを活用し、市民ニーズに合わせた事業を実施する。また、女性のための相談、DV相談に適切に対応するため、庁内の連携を図る。
②①に基づく取り組み結果	民間スキルを活用するとともに、講座後のアンケートを活用して市民の要望を踏まえた事業を実施した。		

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	市民・職員・事業所	意図(対象をどうするのか)	セミナーの実施や情報誌の配布により、男女共同参画意識の醸成を図る。
②事務事業の概要	男女共同参画推進センターの運営、男女共同参画の推進を図るための講座や啓発事業を実施する。			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	市民ニーズが多様化していることから、事業の企画立案にあたっては、ニーズに対応し、ターゲットを絞った事業の実施が必要である。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①平成29年度の事業の成果	男女共同参画の推進を図るための講座や啓発事業を実施し、多くの参加者を得られ、男女共同参画意識の醸成を図った。					
②成果を表す指標	指標名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	算定根拠
	i 男女共同参画週間事業	476	353	237	人	業務取得
	ii 情報誌の発行	4	4	4	回	業務取得
iii						
③事務事業のコスト	平成28年度決算	平成29年度決算	平成29年度決算(事業費)の主な内訳		平成30年度予算	
事業費(千円)	7,475	8,854	金額(千円)	内容	8,313	
国支出金(千円)			1,336	プロジェクトマネージャー報酬		
県支出金(千円)			4,129	非常勤職員賃金		
市債その他(千円)			1,962	委託料		
一般財源(千円)	7,475	8,854			8,313	

IV 評価・検討

①課題	男女共同参画を推進するため、講座や啓発事業の充実を図るとともに、ウェブページ及び広報誌等を活用し積極的なPRに努める必要がある。				
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	3高い	v 総合評価 6精査・検証
	ii 有効性	2普通	iv 効率性	2普通	
③上記評価の理由	各事業の参加状況やアンケート結果をふまえて課題を精査し、次年度以降の事業に活かしていく必要があるため。				

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①平成29年度の計画	平成29年度事業費の状況(単位:千円)			
	計画事業費	予算額		決算額
②計画に対する事業実績	0	当初		0
		H28⇒29繰越		
③達成状況		補正		現年分
④未完了・非着手の理由	0		流用・充当	
	平成30年度への繰越額(単位:千円)			